

平成25年行政事業レビューシート (総務省)							
事業名	地域の担い手創造に要する経費		担当部局庁	自治行政局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成26年度		担当課室	地域自立応援課		課長 馬場 竹次郎	
会計区分	一般会計		政策・施策名	II-2 地域振興(地域力創造)			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	地方においては人口減少や高齢化等の進行が著しく、地域力の維持・強化を図るためには、担い手となる人材を確保することが特に重要な課題となっている一方、地域に入る人材のスキルアップも図る必要がある。そのため、全国各地において、地域の担い手となる人材を育成するべく、地域外の住民が参加して、地域づくり活動の実践塾を実施する地域の取組を支援する。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域外の住民が地域に一定期間滞在し、地域住民とともに地域づくり活動を実践し、また、地域づくりのフィールドワークを学ぶ人材育成講座を支援するモデル実証事業を行う。 ・優良な事例について、事例研究を積み重ね、広く周知を行うことにより、そのノウハウを他の地域や他の分野に移転する。 						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
		補正予算	-	-	-	-	-
		繰越し等	-	-	-	-	-
		計	-	-	-	-	20
	執行額	-	-	-	-	-	-
	執行率(%)	-	-	-	-	-	-
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	調査研究を内容とするものであり、定量的な成果指標を示すのは困難。		成果実績	-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	全国で5か所の事業実施を予定。		活動実績 (当初見込み)	回	-	-	-
					()	()	()
単位当たりコスト	算出困難なため、未記載。		算出根拠	-			
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	地方振興対策調査費	-	19				
	職員旅費	-	1				
	計	0	20				

事業所管部局による点検						
	項目	評価	評価に関する説明			
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。	○	地域の人材育成を目的としており、全国各地で取り組まれるべきものであることから、国が全国的見地から事業を施行することが望ましい。			
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○				
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。	○				
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	—	モデル実証地域は客観的な基準に基づいて選定し、また、支援対象となる経費は事業目的に即し真に必要なものに限定する等、効率的な事業の推進が図られるよう留意する。			
	受益者との負担関係は妥当であるか。	—				
	単位当たりコストの水準は妥当か。	—				
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	—				
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	—				
事業性の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	—	事業の推進にあたっては、低コストで十分な事業効果を引き出せるよう留意する。			
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	—				
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	—				
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	—				
	事業番号	類似事業名		所管府省・部局名		
点検結果	<p>地方においては、人口減少や高齢化等の進行が著しく、地域力の維持・強化を図るためには、担い手となる人材を確保することが重要な課題であるが、その一方、地域に入る人材のスキルアップも必要不可欠である。そのため、地域の担い手となる人材育成のモデルを構築し、全国に展開していくことが必要である。</p> <p>事業の推進にあたっては、低コストで十分な成果を上げられるよう留意する。</p>					
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	—	平成23年	—	平成24年	—

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					